

端している。

さて、もう一度、相関図表を出た疑問を。

一九六五年から七〇年にかけての尾場は、統計方法がかわったから、あるいは、今まで統計にあらわれなかつた部分までもまめに集計するようになったため、グラフ上にあらわされたものなのか、どうでなく、ある程度現実のあらわれなのか。

統計上のイタズラでなく、現実の反映だからならば、単身化の激まりと男性人口の急増の時期が一致する。更に、この時期は、万博の準備期で、山登りは、釜は今やマンコの黄金期にある、とウワサされていた。

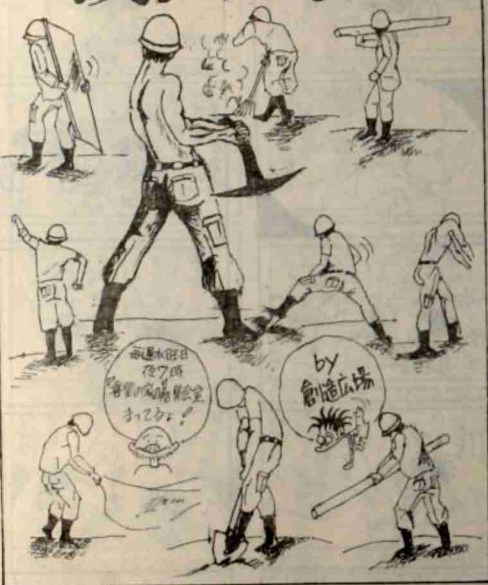
万博博覧会事業費は九千億円、万博協会は会場建設に最低時二万人の労働者が必要と算定、人集めに奔走したという。

釜のトヤ主たちは収容量を増やしより多くをうけるために、一階五二階分を使えようとし、一畳の個室造りにはげんだ。

これは夢であつたろうか。東京オリンピックビック翌年の昭和四〇年十二月、山登りは最大の一万五千人となり、元年後には八千三百人となつている。

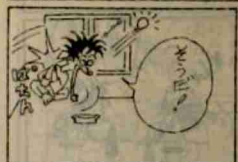
現在の釜の状況では、かた人が減つて行くだろう。炊爨は道具箱の道具では、決してないのだ。が……。

# 柳川漫画





バカ父(バカモラ)けちらして



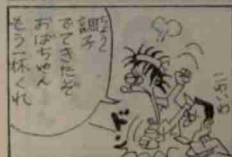
犯罪をリアルに描く金持日



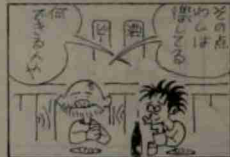
ラーメンを見るのれやと共食の日



バカ父のりやと共食の日



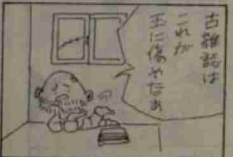
いせ胃にのちかや飲ん明書が



可能性七つ七つを三つにけき



センターの看板上げて見合をし



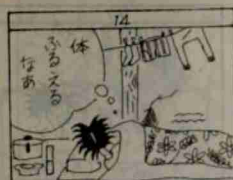
性おわれ精液のみた古雑誌



アオサンの3人お姉さんたち



お洋服の身に着けたいわ



# 読者之声

三五号を愛読しました。

と二三で、マアサセ、カメ  
ラハ一日者のニニニペーシは  
すこいひすま。

曰く、「喧嘩や殺しが日常  
茶飯事か……」

私が笠の住人なの 朝日新  
聞社に文句の一つと言ったや  
りたいのですが、郵外者がシ  
ヤリ出すこともあるまい

と、黙っておりました。新世  
界の住人は、不とらしい人は  
かりとみえて、この写真家

一土田ヒロミ、マ野郎はクハ  
にハママせん。

ホンネを言っているとは判  
のラネオ番組に投票して外よ  
しんが、ボウになりました。

考えれば当然で、マスコ  
ミがマスコミの悪口をきつ

マはな。

せめて、「渡世が又何を  
言っまくらうのにはないか

期何しとこのだけれども、  
年に一回の旅行では、これ  
は無理か。

四十歳を終りた人々を  
なりで、せいぜいがニッ

まくにさいませ。  
智和 正